

2025
4

消費者の部屋通信

サクラとサクラランボの違いについて



東北3県の現在(いま)と、私たちが創る未来 ～東日本大震災から14年を経て～
朝ごはん食べてる？ ～今こそ朝食習慣を見直そう～

3月の「消費者の部屋」の展示を紹介します

3月3日～3月7日

「毎月3～7日はさかなの日」、「EXPO2025 大阪・関西万博」、「EXPO2027 国際園芸博覧会」、「家畜衛生ポスターデザインコンテストのご紹介」、「うちの郷土料理」といった複数のテーマによるブース形式の展示を実施



(入場者数:398人)

3月10日～3月14日 東北3県の現在(いま)と、私たちが創る未来 ～東日本大震災から14年を経て～

東日本大震災による被害を乗り越え活躍する生産者の取組や観光・産品の魅力、農林水産省としての食品の安全性の確保に関する取組などについて、パネル展示や動画放映等により紹介



(入場者数:2,281人)

3月17日～3月21日 朝ごはん食べてる？ ～今こそ朝食習慣を見直そう～

栄養補給だけではなく、体内時計のリズムを整えることにつながる朝食について、メリット等をわかりやすく掲示するとともに、簡単に食べられる朝食や、朝食欠食改善のための企業の取組等も紹介



(入場者数:693人)

▶ デジタル展示

過去に実施した「消費者の部屋」展示の様子を、ホームページ上で一部動画でも配信しています。ぜひご覧ください。



今後の展示スケジュール

期間	展示名	展示内容
4月7日 ～ 4月18日	「持続可能性に配慮したマーク」、「原料原地表示制度」の紹介	環境や人権等の持続可能性に配慮した様々なマークを紹介します。また、国内で製造された全ての加工食品を対象に、重量割合上位1位の原材料について産地の表示を義務付ける原料原地表示制度について、表示の見方や表示例などを紹介します。
4月21日 ～ 4月25日	ベビーフード大集合！	ベビーフードは赤ちゃんの離乳を手助けするための加工食品をいい、赤ちゃんの成長に合わせて食材の種類、食材の大きさやかたさ、量などに配慮して作られています。赤ちゃんの健やかな発育を、安全・安心なベビーフードで応援するため、日本ベビーフード協議会の取組を紹介するほか、ベビーフードの試食、ベビーフードの展示を行います。
4月28日 ～ 5月2日		食生活や農林水産業に関する注目情報等をピックアップしてお届けします。
5月7日 ～ 5月9日		休 館
5月12日 ～ 5月23日	(仮題) ハラル食品の紹介	ハラル食品に関する展示を行います。 (詳細については、検討中)
5月26日 ～ 5月30日	(仮題) 農業ってどんなもの？ ～農業の中で果たす役割や安全性を守る仕組み～	FAMIC(独立行政法人 農林水産消費安全技術センター)は、科学的手法による検査・分析により食の安全と消費者の信頼確保に技術で貢献することを使命としています。今回の展示は、FAMICの多種多様な業務の中から、農業を中心にご紹介します。なぜ農業を使うの？、農業って安全なの？などの疑問にお答えします。FAMICのその他の業務(肥料、飼料、食品表示、JAS(日本農林規格)など)についてのパネル展示も行います。
6月2日 ～ 6月6日	(仮題) 【牛乳月間】 モ～っと 食べよう！モ～っと飲もう！	牛乳乳製品に関するパネルやパンフレットを展示し、様々な健康機能や特徴を紹介します。また、牛乳乳製品を使用したレシピも紹介します。
6月9日 ～ 6月13日	「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」 ～地域の活性化や所得向上につながる農山漁村の優良取組事例を紹介！～	「ディスカバー農山漁村の宝」とは、農山漁村の地域資源を活用した、地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、選定証授与式や総理官邸での交流会を開催するほか、全国へ発信するものです。今回は令和6年度に行われました第11回選定で表彰された30地区を対象に、地域の活性化や所得向上に向けた取組を行っている団体・個人の活動を、パネルや展示で紹介！ また、一部選定地区の特産品の販売も行います。
6月16日 ～ 6月20日	さくらんぼ県山形 フルーツ栽培150周年 ～いちずに、かじつ。フルーツで笑顔～	山形県では、2025年に果樹栽培150周年を迎えます。山形県でさくらんぼや果樹の栽培が広まった経緯や栽培技術、品種の変遷等大型の歴史年表を展示するほか、やまがたフルーツ150周年をPR動画で紹介！ また、150周年記念事業の各種タイアップ商品の展示や、150周年ポータルサイトに掲載しているフルーツレシピ、150周年関連イベント情報なども紹介します。令和5年に本格デビューした大玉新品種「やまがた紅王」や、県内で生産されている各種フルーツの紹介も行います。 併せて、やまがた紅王(予定)を含む山形県産さくらんぼや県産フルーツ関連商品などの販売を北別館玄関にて行います。
6月23日 ～ 6月27日	(仮題) 食×スポーツ～みんなで 食べるとおいしいね～	毎年6月は「食育月間」！スポーツチームが地域で様々な社会貢献活動を行っている中で、毎日食べる「食」に関する取組が多くあります。 こども食堂「みんなのテーブル」は、バスケットボールB1リーグに所属する秋田ノーザンハピネッツが運営する日本のプロスポーツチームとしては初となる、かつ秋田県内で初めての常設のこども食堂です。行政・企業・生産者・地域、選手等、様々な人と連携し、食育、地産地消、共食、フードドライブなど…様々な「食」についての取組が行われ、チームがネットワークの中心を担っています。 他にも様々なスポーツチームの「食」に関する取組を紹介し、開催期間中、フードドライブを実施する予定です。ご協力をお願いします。

展示内容等は変更することがございますので、最新情報は消費者の部屋展示ホームページをご確認ください。

「消費者の部屋」では、過去の展示の様子や今後の展示予定などをホームページで公開しています。右側のQRコードからは是非ご覧ください！



展示HP



消費者の部屋とは？

農林水産省北別館の1階にて、農林水産行政に関する展示を行っています。
「霞ヶ関」駅 A5出口すぐの北別館入口から入館していただくと便利です。

問合せ先:03-3591-6529 (平日10:00～17:00)

3月の消費者相談状況を紹介します

米の価格 に関する問合せが最多

- ・ 価格が高い
- ・ 価格はいつ下がるのか

Topic 政府備蓄米の買戻し条件付売渡しについて



詳細はこちら

売渡し業者を入札で決定することや落札価格に関する意見

▶ 相談者の内訳

項 目	件 数	比 率
一般消費者・消費者団体	165件	67%
中学生以下(こども相談)	25件	10%
事業者	15件	6%
農林水産業従事者	11件	4%
相談業務関係者	9件	4%
マスコミ関係者	4件	2%
高校生・大学その他の学生	1件	0%
その他	18件	7%

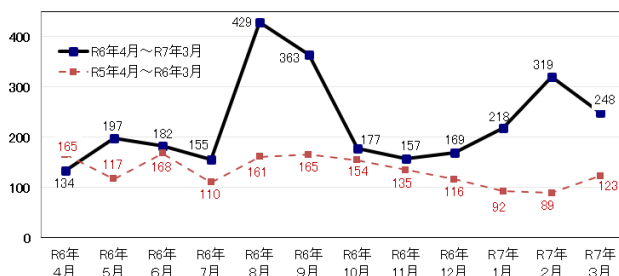
▶ 相談区分の内訳

項 目	件 数	比 率
販売・サービス、輸出入・貿易、物価等	89件	36%
法令・制度	32件	13%
農林水産省が行う事業	20件	8%
食品の安全・衛生	15件	6%
食品表示	15件	6%
品質・規格・基準、機能・効能、商品知識	12件	5%
統計	3件	1%
その他(こども相談含)	62件	25%

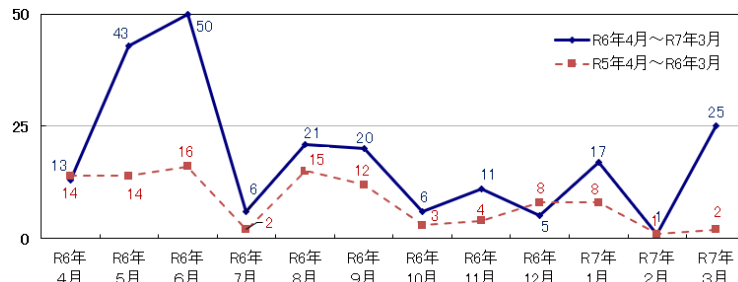
※ 件数は、関連する相談区分をまとめて集計

3月の消費者相談件数は 248件、こども相談件数は 25件 でした。

▶ 消費者相談件数(月別)



▶ こども相談件数(月別)



問合せ先

消費者相談:03-3591-6529 (平日10:00～17:00)

こども相談 :03-5512-1115 (平日10:00～17:00)



3月に寄せられた消費者相談の事例を紹介します

？ サクラとサクランボの違いについて教えてください。

回答 どちらもバラ科サクラ亜科サクラ属の植物ですが、そのなかの「種」が異なります。

分類上のお話

- ▶ 「サクラ」というのは、バラ科サクラ亜科サクラ属 にはいる多数の種^{しゅ}や変種の総称です。
(例) 園芸種:ソメイヨシノ等 / 野生種:ヤマザクラ、オオシマザクラ等
- ▶ サクランボは別名「桜桃(アウトウ)」といい、そのうち日本で生食されているのは、おもに甘果アウトウという甘い種類です。
甘果アウトウも バラ科サクラ亜科サクラ属 に属しますが、甘果アウトウの種^{しゅ}としての名前は「セイヨウミザクラ」といいます。

サクラについて

日本人にとって最も親しまれている樹木のひとつで、春に白色や淡紅色、濃紅色の花を咲かせます。

普段サクラとして目にするものは普通、観賞用に品種改良されたものです。
花を楽しむことが目的のため、実はならないものが多いです。

サクラの花や葉の塩漬けは、食材としても利用されています。



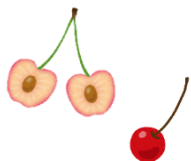
サクランボについて

生食用としては年間を通じて摂取することは難しい、初夏が旬の果物です。

保存期間は短く、おいしく食べられるのは収穫後2～3日程度です。

～手間暇をかけて大切に育てられるサクランボ～

- ✓ 栽培地としては、開花時に霜害のない場所、成熟期に雨の少ないところが望ましいです。
- ✓ 土壌条件では排水のよいことが必須です。
- ✓ 1品種だけではほとんど結実しないので、相性のいい2品種以上を植えて、人工受粉する必要があります。
- ✓ 成熟期は梅雨になるので、雨よけテントと称する裂果防止施設も必須です。
- ✓ 収穫時期が短いため、収穫・調製に労力が集中します。



-MEMO-

- サクラの花 … 色は白～ピンク
- サクランボの花 … 色は白く、花束のようにまとまって咲く

参考

- ・『地域食材大百科 第3巻 果実・木の実、ハーブ』(社団法人 農山漁村文化協会、2010)
- ・『そだててあそぼう サクランボの絵本』(社団法人 農山漁村文化協会、2008)

3月の学校訪問状況を紹介します

学校訪問とは？

小・中・高校の修学旅行や校外学習のグループ活動をされる生徒さんを対象に農林水産省への訪問を受け付けています。
展示見学・農林水産省の業務説明・省内見学を行います。



3月7日
東京都江戸川区立
松江第二中学校(4名)



3月12日
群馬県伊勢崎市立
四ツ葉学園中等
教育学校(7名)



3月13日
富山県立高岡
高等学校(5名)



3月26日
埼玉県立浦和西
高等学校(18名)

生徒さんから寄せられた質問

気候変動について、
どのような対策をして
いますか。

回答

農林水産省では、

- ・地球温暖化の防止を図るための「緩和策」と、
- ・地球温暖化がもたらす現在及び将来の気候変動の影響に
対処する「適応策」

を一体的に推進しています。

「緩和策」の例

温室効果ガスの排出削減・吸収を推進

「適応策」の例

気候変動に適応する生産安定技術・品種の開発・普及等を推進

生徒さんから寄せられた感想(抜粋)

実際に庁舎を見学させていただ
いたことで、農林水産省の仕事を
肌で感じることができました。

身近な農林水産物について学ぶこと
ができ、消費者の一人として重要な
知識を得ることができました。

4月の地方における「消費者の部屋」の展示予定をお知らせします

各地方農政局等	展示期間	展示テーマ
北海道農政事務所 (北海道札幌市)	3月3日(月)～4月30日(水)	食中毒の防止
東北農政局 (宮城県仙台市)	4月7日(月)～5月9日(金)	食中毒にならないために ～有毒植物の紹介～
関東農政局 (埼玉県さいたま市)	3月24日(月)～4月11日(金)	令和6年度農林水産業のいとなみと 鉄道フォトコンテスト
北陸農政局 (石川県金沢市)	4月1日(火)～4月30日(水)	知っておきたい食中毒予防の 基本のキホン
東海農政局 (愛知県名古屋市)	4月7日(月)～4月18日(金)	家庭でできる食中毒予防
	4月23日(水)～5月9日(金)	「農泊」心と体を癒す旅
近畿農政局 (京都府京都市)	3月24日(月)～4月11日(金)	国産鶏種のはなし
	4月14日(月)～5月2日(金)	動物検疫制度をご存じですか？ ～家畜伝染病の国内侵入を 防止するために～
中国四国農政局 (岡山県岡山市)	4月7日(月)～4月18日(金)	植物検疫ってなあに？ ～日本の農業と緑を守るために～
	4月21日(月)～5月9日(金)	生産者と消費者で取り組む持続可能な農業 ～みどりの食料システム戦略のご紹介～
九州農政局 (熊本県熊本市)	4月7日(月)～4月18日(金)	お米・米粉の魅力
	4月21日(月)～5月2日(金)	水際で動物の病気の侵入を防ぐ！ 動物検疫所の仕事
沖縄総合事務局 (沖縄県那覇市)	身近な食料・食生活、農林水産行政に関する常設展示を実施します。	

展示テーマは変更することがございますので
最新情報は各地方農政局等ホームページをご確認ください。

編集・発行(4月14日)
農林水産省 消費・安全局 消費者行政・食育課「消費者の部屋」